

# 平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	031100	TEL	2998-9155
事業コード	所沢販売士協会補助金	担当部課	市民経済部 商工労政課			
031108			グループ	商工振興担当		
補助開始年度		昭和	59	年度	→	終了予定年度
		平成		年度		

根拠法令	所沢市補助金等交付規則					
分野別計画・指針						
関連・類似事業						
総合計画の体系	政策	第5章にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち	施策	2節 商業	中柱	2 経営基盤の強化
					小柱	(1) 人材の育成
行政改革大綱における行動計画への位置づけ						
コード		コード		コード		
補助開始の背景	昭和59年、販売士の資質向上や拡大を目的に所沢販売士協会が発足した。公益性の高い団体であり商工振興につながるため支援を実施することになったものである。					
補助の目的	販売士の増員、資質向上を図ることで、地域商工業の健全な発展を目指すものである。					団体への加盟数
団体における実施事業の概要	①消費者懇談会を開催し、市内商店街の現状把握と今後のあり方について検討する。 ②店づくりや接客などにおける優良店舗を表彰する店舗コンクールを開催し、より良い店舗づくりを広げる。 ③販売士資格取得者に対し、更新の講習会を開催する。					32 人

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		90	90	80
	補助額決算 (見込み含む)		90	90	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.04 人	0.04 人	
	事業費合計		458	466	
	市民一人当たり(単位:円)		1.4	1.4	

④指標	項目名	计算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	団体活動実績	販売士検定試験実受験者数	所沢商工会議所発行事業報告書参照	人	77	105	
	成果分析	販売士の割合	市内販売士の人数÷市内小売業従業者(統計書参照)×100	%	5	5	
			%	2.4	4.6		
			%	達成率	48.0	92.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input checked="" type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input type="checkbox"/> 適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
	今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない			
目標設定	H20	目標項目	販売士のいる店の拡大を図る。	達成水準	商業・サービス業で従業員6人以上の事業所においては、販売士の資格を有する者を置くものとする。	時期	
H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了		
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	販売士制度の普及と販売士の資質向上を図り、市内小売商業者の健全な発展に寄与する販売士協会の活動には公益性があり、今後も支援を継続するものである。 予算措置については、平成20年度予算において10%以上の減額をしたところであり、現状通りとする。						
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	商工労政課長 尾村俊和				

⑥二次評価	次年度用評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日								

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
	施策の方向				